

まほろば秦野通信

平成27年5月14日

秦野市役所市長室広報課

タイトル	荒廃農地から再生 地域で守る茶畑で新茶の摘み取り	
When (いつ)	5月16日(土) 午後1時半～ 2時間程度 (雨天順延)	
Where (どこで)	秦野市菖蒲841番地の茶畑 ※ 伊勢原・厚木方面から国道246号の「八沢入口」の信号を右折、八沢方面に向かい約700メートル先の電気柵のゲート(道路右側)を入り、市水道配水施設(菖蒲配水場)の左上側	
Who (だれが)	菖蒲集落組合・菖蒲地区農村景観保存会 50人(予定)	
What (なにを)	手作業で茶葉を摘み取る	
How (どのように)	<p>この茶畑は農家の高齢化で耕作放棄地となり茶畑の木が人の背丈(2メートル)以上まで伸びるなど荒廃が進みました。 農地の荒廃はシカやイノシシによる農作物被害にもつながっていたため、これを解消するため、平成21年6月に菖蒲集落組合と菖蒲地区農村景観保存会のメンバーがお茶の木を刈り込み、翌年には茶葉が摘み取れるまでに復興させました。 生まれ変わった茶畑では毎年茶摘み作業が行われています(昨年度約50人参加)。 収穫後、茶葉はJAはだの上支所の荒茶工場と市内の製茶業者で加工された後、茶摘みの参加者に配られます。</p>	
Why (なぜ)	※ 菖蒲地区農村景観保存会は、農地等の保全や自然環境、景観の保全・形成を目的とした国の支援交付金(国1/2・県1/4・市1/4補助)を活用	
問い合わせ	菖蒲集落組合・菖蒲地区農村景観保存会 担当：諸星一雄 0463-88-1784 080-6651-0394 はだの都市農業支援センター(農産課農業支援班) 担当：及川 電話0463(81)7800	